

# らびぷらす

1日5コマの授業を給食前に行う「午前5時間制」が、東京都武蔵村山市の第二小学校で今年度から始まった。登校時間を早め、集中力が続く午前中に授業の大半を終了。放課後を補習に充てるなどして児童の学力向上につなげる。導入前は子供の負担を懸念する保護者も少なくなかったが、全国でも珍しい取り組みは、おおむね順調な滑り出しをみせているようだ。

「それでは5時間目を始めます」。13日午前11時50分、第二小学校の6年1組の教室。担任の植杉義久(39)が児童に呼びかけて算数の授業が始まった。配布されたプリントの課題に黙々と取り組む子供たちの表情は真剣そのものだ。

☆ ☆

昨年までなら給食が始まるはずの12時10分が過ぎて授業は続き、終了のチャイムが鳴ったのは12時35分。給食時間になると、鈴木大悟君(12)は「おなかですいている方が授業に集中できる。前(の時間割)よりおなかですく」と笑顔でえびら汁を平らげた。同校は今年度から登校時刻を10分早め、給食を昨年

## 都内の小学校で出足順調

# 「午前5時間制」学力底上げ

度より25分遅らせるなどして、1コマ45分の授業を5時間目まで給食前に終える「午前5時間制」を導入。



給食前に5時間目の授業を受ける児童(東京都武蔵村山市の市立第二小)

国の学習指導要領が定めた標準より年間で約40時間多い授業時間を確保した。午後は6時間目の1コマのみ。導入前より25分早い午後2時40分に終わるため、週2回、放課後を活用した30分の補習を実施する。6年1組では、分数の計算や新出漢字など児童がつまづきやすい課題を復習。桐山ほのかさん(11)は「計算が速くなった」と補習の効果を実感している。

☆ ☆

同校が今月実施したアンケートでは、保護者の27%が「生活リズムが改善された」と回答。「早起きになった」は36%、「放課後に外で遊ぶ時間が増えた」も37%あった。導入前は、教

## 集中力持続・放課後に補習

放課後も補習をすれば学力の底上げができる」と狙いを話す。「給食までの時間が長く、子供の体力や集中力が持つ心配した」という桐山さんの母親、由香さん(38)も「朝食をしっかりと取るようになったし、放課後、友

員の間にも負担増を懸念する声があったが、植杉教諭は「以前なら午後には教育委員会の研修があると、午後の授業を休みにせざるを得なかったが、その必要がなくなった」という。ただ第二小が新たな制度を導入して、まだ2カ月半

余り。アンケートでは一部の保護者が「子供たちの変化や学力の向上ぶりを知りたい」と答えた。愛知教育大の倉本哲男教授(学校経営論)は「午前中は4コマという固定概念を崩す意欲ある取り組み」とする一方、「一定期間後に学力テストを実施するなどして、具体的な成果や課題を検証する必要もある」と指摘している。

## 負担増加に抵抗感も

補習時間の増加や規則正しい生活リズムの定着。多くの利点が指摘される「午前5時間制」だが、実施する学校は全国的に少ない。各学校の時間割を決める権限は校長にあるが、変更にあたっては保護者や教員の理解が欠かせないためだ。第二小学校は導入前、教員や保護者に対する周

## 保護者・教員の理解不可欠

知期間を設けた。約1年かもしれない」という。の旗振り役となった当時かけ、学力向上への効果。岡山県赤松市では19の教育長、越宗公彦さんなどを詳しく説明。第二、96年度、小学校2校が(80)は「前例の少ない小の池谷校長は「授業時取り入れたが、転動して試みや負担の増加に抵抗感を持つ教員も少なくない」と指摘。「校長が間を確保する方法は、土きた教員から「午前中強いリーダーシップを発揮授業や夏休みの短縮が忙しすぎる。従来の方押し、教員や保護者にきどほかにある。朝が忙式に戻してほしい」とのちんと意義を伝え、取りしい共働き世帯の多い地声が上がると、1校は通常組みを広げてほしい」と域では、理解が得にくい。の時間割に戻した。導入訴えている。

## 自然の営み 写真で伝える

んが外に出てきます。子供たちとこの瞬間に出合ったことがあります。目を見張るほど大きなダンゴムシを見つけてつつかた途端、おなかから小さな白い虫が湧き出して、子供たちは「ダンゴムシの赤ちゃんだ！」と大興奮でした。ダンゴムシは何度も何度も殻を脱いで育ちます。自然界ではどんな役割を果たしていると思いますか？迫力のある写真が、生き生きとした自然の営みを伝えてくれます。(かいだんぶんこ 後藤啓子)



皆越ようせい・写真・文、ポプラ社、1260円

## 「ダンゴムシみつけたよ」

本の貸し出しを終えドアを閉める時、入り口脇の花壇の石がゴロリとひっくり返っているのをよく目にします。不思議に思っていると、それは子供たちがダンゴムシ探しをした跡でした。この本は子供たちの大好きなダンゴムシの写真絵本です。ダンゴムシの新しい命は、夏の初めに芽生えます。黒くてピカピカのオスと、茶色く模様のあるメスが出会い、メスはおなかの袋の中に卵をたくさん宿します。やがて卵が赤ちゃんにかえると、袋が破れて赤ちゃ

## こころの一本